

短歌

いく度も電池を換えし腕時計  
 今日も明日もわたしと生きる  
 若葉照る好天のよき日慰霊祭  
 法を聞けよとうぐいすの声  
 みどりの中に卯の花白々夏つれて  
 誇示する如く大揺れ小ゆれ  
 世にほこる水の都水前寺  
 かわり果てたり熊本地震  
 さみどりに競う紫あやめ草  
 直立つ花茎地震に負けじと  
 おふくろはこれが似合うと息の言いて  
 生れ日に届く緑のストール

赤星 文恵  
 前田サチヨ  
 山口イヨ子  
 荒木 智子  
 坂口志げ子  
 野中 慶子

かなしき原俳句会

真つ直ぐに生きてるつもりねじり花  
 麦秋の川風ばかり散歩道  
 神々に祈る豊年花柳  
 目を閉ちて山の声聴く五月闇  
 夏萩の雨に潤ひ深き色

誠 一  
 良 一  
 克 代  
 謙 三  
 淑

菊水俳句会

小流やぼつりぼつりと初螢  
 老いてなお野いちごの赤つまみ喰う  
 童心にかえりて友と蜜狩  
 夜の静寂訪れ里の螢かな  
 傷む城曝して町の油照  
 鳥の巢に卵五六個梅雨間近

永田 絃彦  
 池田 松子  
 中山ミサト  
 宮中ミスエ  
 宮中 康雄  
 坂口 公子

肥後狂句会

何とかなる金はあるしこ出してやれ  
 何とかなる熊本じしんまけんばい  
 何とかなる無駄にするなよその命  
 年金暮し二カ月毎に命綱  
 年金暮しやってみなつせ政治家も  
 鯉のぼり総出で祝う過疎の村  
 鯉のぼり町の宝ださア祝い  
 鯉のぼり復興願う阿蘇出湯  
 鯉のぼり音たて泳ぐ威勢よさ  
 鯉のぼり生まれる前に上げとらす

井上りんどう  
 大山こすもす  
 福永すみれ  
 後藤 撫子  
 高木せいや  
 庄山 道草  
 二瀬 桔梗  
 瀬上 歌子  
 池田 茜  
 石原かわせみ

図書室寄贈本紹介



人権の窓 2

「出すぎないで」

三〇年程前、先天性小児まひがある倉田さんは「ほくも社会の中で働きながら暮らしていきたい」と養護学校を卒業後、熊本市内に「くまもと障害者労働センター」を作って活動を始めました。県内各地から同じ思いを持つなかまが集まり、三名でのスタートでした。

センターでは空の牛乳パックを集め、製紙会社に納めて収入を得たり、粉せつけんやお茶やお菓子などを注文販売したりして活動をしていました。私は何か協力できないかと、牛乳パックを集めてセンターに届けたり、注文販売の用紙を職場にまわして、購入したりしていました。

そんなある日、倉田さんから物品販売の手伝いを頼まれました。同和教育の研究会場の出入り口に机を並べ、物品を広げて販売の準備ができましたが、休憩時間になると参加者たちはあわただしく素通りして行きました。そこで私が「いらっしやい、いらっしやい。粉せつけんいかがですか。よろしくお願いします。」と大きな声で呼び込みをして、知っている人に強引に売り始め

ました。

そのうちにお客さんが集まってきて品物が売れ、忙しくなってきた時、倉田さんが足の指で私のズボンをはさみ、強く引っ張り、「僕たちのペースで売りたいから、出すぎないで。僕ができないところを手伝って。」と私に注意しました。

彼は手が不自由ですが、足が器用です。商品のチラシも足の指にはさんでお客さんに渡します。電卓も足の指で計算します。言葉はゆっくりですが、なぜこの商品なのかをていねいに語ります。この時、お客さんが彼らの思いや生き方を理解するのです。

倉田さんたちが社会の中で働く意味の一つに、みんなと出会い、直接触れ合って、彼らを丸ごと理解してくれる、そんな社会をめざしていたのです。

私が出すぎること、彼らの大切にしていくところを奪っていたのです。彼が「出すぎないで」という意味がようやく分かりました。

以後、倉田さんは私にしてほしいことを伝えればいいし、私はその中で、できることをすればいいという当たり前のことによりやく気づくことができました。

和水町人権教育指導員

緒方正雄

『東野圭吾』

作品シリーズ



『浅田次郎』

作品シリーズ



今回は、町内在住の人をはじめ多くの人から寄贈本を頂いていますので、その中からオススメの本を紹介いたします。

まず東野圭吾さんの作品です。「ガリレオ」シリーズや「プラチナデータ」など有名な作品を数多く生み出している作家ですが、他にも面白くて読み応えのある作品をたくさん書かれています。ぜひ一度お読みください。

続いて浅田次郎さんの作品です。「平成の泣かせ屋」の異名を持ち、人情味あふれる作風を特徴としている作家で、数々の有名作品を生み出しています。こちらの作品もぜひ一度お読みください。

この他にもたくさんの方の寄贈本を頂いております。公民館までお越しになられた際には自分の読みたい本を見つけてみてはいかがでしょうか？

また、両公民館の図書室では相互貸し借りも行っています。本をどちらで借りても、どちらに返却しても大丈夫です。読みたい本が見つからない時には、希望する本を記入する用紙が置いてありますので、こちらにお書きください。出来るだけ希望されている本を取り揃えるようにいたします。皆さんのご利用を心よりお待ちしております。

リサイクルプラザのしん

申し込み先：クリーンパークファイブ ☎0968-78-4433  
 住所：玉名郡長洲町名石浜42-1

とき	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
19日(火) 午前9時30分 ～午後3時	ハギレ布で作る帽子	土山千代子 氏	10人	電話受付	①110cm×100cmの布、100cm幅の布(1枚ずつ用意) ②ミシン糸 ③裁縫道具 ④筆記用具 ⑤50cmものさし ⑥弁当 ⑦材料費500円
				1日(金) 午前9時～ 11日(月) 午後4時	
				希望者多数の場合の抽選日 14日(木) 午前10時	

※受付方法  
 電話で受付を行い、受講希望者多数の場合は抽選となります。  
 その場合は、電話でご連絡いたします。(必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします)  
 電話がない場合は、受講決定ですのでリサイクル体験講座開講日においでください。